

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 令和4年12月6日

送信先: report@r-ict-advisor.jp

派遣決定番号

報告回次 1日目

令和4年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	紫波町図書館	代表者名	藤尾智子
担当者部署	情報交流館	連絡先電話番号	019-671-3746
担当者役職	事務局長	担当者氏名	高橋道行
		連絡先E-mail	
住所	028-3318 岩手県紫波町紫波中央駅前2丁目3-3		

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	浅野 隆夫
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	今後当館においてデジタル化を進めるにあたり、必要となる基本的な考え方から丁寧に指導頂いた。これまでの事例等を交えた説明により、ターゲットの絞り込みによる効果や地域資料のデジタル化の方法等、効果的な運用のイメージを共有することができ理解を深めることができた。また、研修の内容や進め方などにも柔軟に対応いただき、とても有意義な時間を過ごすことができた。
アドバイザーへの要望事項	今後もし指導をいただければと存じます。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和4年9月23日	支援・助言(実地)	有	令和4年8月10日	198
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和4年11月30日	講演（実地）	10時00分	17時00分	60
				活動時間（分）	360
3-2. 派遣場所	会場名	紫波町図書館	最寄駅	JR東北本線紫波中央駅	
	所在地	岩手県紫波郡紫波町紫波中央駅前2丁目3-3 オカールプラザ中央棟 情報交流館内	最寄駅からの交通手段	徒歩	

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	職員	15人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果	事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	
	当館は農業支援や地域資料の充実を柱に事業を行ってきた。今後行うべきこととして地域資料をデジタルアーカイブ化し、歴史や文化などについて町の情報発信力を高める必要があると考えている。しかし、システム構築の方法や効果的な運用、またどのようなコンテンツをどのように活用するかなどの具体的な知識が乏しい。	
	支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	
	先進自治体の事例から学び、デジタルアーカイブ立ち上げに必要な情報、知見を獲得することを成果と考えている。	
	アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	
	札幌市の事例（電子図書館・デジタルアーカイブ）から、①必要とされるシステム要件、②コンテンツ制作の方法③市民に周知する方法やどのようにコンテンツを獲得していくか④どのように自治体のまちづくり、住民や来訪者への魅力認識に繋げていくかを概略的に学んだ。（館長、事務局長との事前打ち合わせ、図書館員への講演、現地での助言、で構成）	

支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	上記項目の①～④を学ぶことにより、町としてのデジタルアーカイブの立ち上げに最低限必要な知見の獲得と機運の醸成が行われた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない まずは先進事例から知見を吸収し、次期の図書館計画の中でデジタルアーカイブ化を検討していく。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	今回の申請の内容として持ち越しはないが、アーカイブ立ち上げを積極的に検討する段階ではさらに実務的な内容の支援を行なっていただきたいと考えている。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 「生きた電子資料の活用方法を知ることができた」「地域資料のデジタル化だけでなく活用も含めた考え方にふれて良かった」「地域の宝物である郷土資料だからこそ、積極的に電子化を進めることで保存と活用が両立できるということを知ることができた」などの声がアンケートに自由記載された。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	③現段階では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿	紫波町のデジタルアーカイブを立ち上げ、町の魅力発信や関係人口の増加、また住民のシビックプライドの醸成を図る。	

未記入のセルがあります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないかご確認下さい。
なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

1-1.

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



